

◇細井邦男君

○議長（高橋 猛君） 次に、10番、細井邦男君の一般質問を許可いたします。細井邦男君、登壇願います。

（10番 細井邦男君 登壇）

○10番（細井邦男君） 10番細井邦男です。通告に基づき質問いたします。

私の質問事項は、心の教育についてであります。秋田県教育委員会では、平成26年度の学校教育の指針の中で、本県学校教育が目指すものとして、「思いやりの心を育てる」、「心と体を鍛える」、「基礎学力の向上を図る」、「教師の力量を高める」ことの4つを掲げています。この中の「思いやりの心を育てる」こととして、各学校においては、あらゆる機会を捉えて、人間尊重、生命尊重、男女平等などの教育を行うなど、人間愛の大切さを体得させることに努めるとしてまいります。昨今、全国で悲惨な少年犯罪が発生しておりますが、大変心が痛む思いであり、改めて被害に遭われた児童生徒さんにお見舞いを申し上げるとともに、亡くなられた方のご冥福をお祈りしたいと思います。命ある全てのものを大切に、互いの立場や考えを尊重して、ともに生きていこうとする思いやりの心が足りないために、こうした痛ましい事案が起こるのではないかと私は思います。今、学校教育の中での心の教育について、社会全体から大きな関心が向けられており、こうした思いやりの心や道徳への教育のあり方が問われている中、心の教育に対する学校教育の中での位置づけと町の基本方針について伺います。

○議長（高橋 猛君） 答弁を求めます。教育長、登壇願います。

（教育長 福田世喜君 登壇）

○教育長（福田世喜君） ただいまの議員のご質問にお答えいたします。

昨今の青少年が加害者となる凶悪事件は、生命尊重の精神、規範意識、自律心などが希薄になっていることがその背景の1つにあると推察され、大変憂慮すべきことであります。このような状況を鑑み、心の教育の重要性を再認識しているところであります。町教育委員会といたしましては、学校教育において心の教育が全教育活動の根幹をなすものと考え、豊かな人間性を育み、将来の美郷を担う人間の育成を教育理念として教育活動を推進してきたところであります。各学校においては、六郷小学校では、心の力と書く「心力」、千畑小学校では「心の和」、仙南小学校では「かかわり」、美郷中学校では「他を思いやる豊かな心の育成」ということを学校経営目標の中心に据えて取り組みを進めております。心の教育に対する町教育委員会の基本的な方針についてですが、1つは全ての学校において心に響く道徳教育の充実に取り組んでいくことであります。週1時間の道徳の時間の一例として、美郷中学校の2年生においては、「心に寄り添う」と

いうテーマの資料を用いて、思いやりについて考え、互いに意見を交わす授業を展開しております。さらに、そのことを学級づくりの話し合いと関連づけ、生徒は切磋琢磨しながら実践力の向上へとつなげております。今後も道德教育を全教育活動を通じて取り組む教育課題として位置づけ、自らを律する心、思いやりの心などの育成に向けて、その充実に努めてまいります。

方針の2点目は、体験的な活動の充実を図っていくことでもあります。町では、子供たちがさまざまな体験を通して多くの方々と触れ合い、感動を共有することによって、自己肯定感や感性を育み、豊かな人間性を育成していけると考え、体験的な活動の充実に力を入れております。特に各校で進めているキャリア教育を重視したふるさと教育や、町の子供の感性・想像力育成事業は、郷土の自然や文化、本物の芸術などに触れ、他人を思いやる心や感動する心などを育むよい機会となっております。例えば小学校では、地域の協力を得ながら動植物の飼育や栽培を行ったり、中学校では、福祉施設等での職場体験や乳幼児と触れ合う活動、高齢者宅の除雪ボランティア活動なども行ったりしております。こうした活動を通して、命のすばらしさを実感し、他人の心の痛みもわかる思いやりのある子供が育っていくものと考えております。

方針の3点目は、以上のような学校における取り組みとともに、教育の原点である家庭教育の充実を基盤としながら、学校・家庭・地域社会が連携を強化し、心豊かな児童生徒の育成に取り組んでいくことでもあります。とりわけ今日的な課題として重視したいことは、地域の行事に子供たちが参加することを通して、他者とよりよくかかわる力を高めていくことでもあります。また、一部の子供たちが命を粗末に扱った映像を映し出すメディアなどに触れて悪影響を受けたり、ゲーム機やインターネットなどに多くの時間を費やし、本来行うべき学習などがおろそかになったりしている現状を、家庭との協力によって改善していくことでもあります。町教育委員会といたしましては、以上のような基本的な方針を推進し、子供たちが未来に向かってたくましく成長していくことを目指していきたいと考えております。以上であります。

○議長（高橋 猛君） 再質問ありますか。（「はい」の声あり）細井邦男君。

○10番（細井邦男君） 再質問ではございませんけれども、一言お願いしたいと思います。

心の教育や道德教育は、その効果や結果を早く求めることもできませんし、また数字で求めることも難しいわけですが、美郷の子供たちが多くの人々の交流や体験を通して、思いやりの心を持ち、ふるさとを愛し、心豊かになれるような教育を推し進めていただきたいと思います。よろしくをお願いします。これで私の質問を終わります。

○議長（高橋 猛君） これで10番、細井邦男君の一般質問を終わります。